

群馬県社会福祉施設+Safe協議会

～長く幸せに働くために～



群馬県社会福祉施設+Safe協議会とは！

群馬県内における休業4日以上労働災害による死傷者数は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、社会福祉施設においても顕著な増加傾向が認められます。

事故の型別でみると、「**動作の反動・無理な動作**」及び「**転倒**」など、**労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）が増加**しており、その対策が当面の課題となっております。

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスク、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務など、新たな課題が増えてきています。

このような課題の対応を進めるため、「**Safer Action For Employees (Safe)**」を旗印に、**県内の行政機関、社会福祉施設、関係団体等を構成員とする群馬県社会福祉施設+Safe協議会を設置**し、連携した取組を進めていこうとするものです。

群馬県社会福祉施設+Safe協議会構成員名簿

区分	企業・団体等の名称（各区分内 50音順）
社会福祉施設	(株) エムダブルエス日高 (株) ホソヤ (福) ほたか会 ようざん
関係団体	群馬社会福祉協議会 (公財) 介護労働安定センター 群馬支部 (一社) 群馬労働基準協会連合会 群馬産業保健総合支援センター
行政機関	群馬県（健康福祉部） 群馬労働局
専門家団体	(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 群馬県支部
オブザーバー	医師 医学博士 内田 満夫

（事務局：群馬労働局・令和8年8月作成）



+ s a f e
ポータルサイト



安全衛生関係
リーフレット



外国人労働者
向け教材



令和7年度 群馬県社会福祉施設 + Safe協議会

～令和7年12月15日開催～

今年度の群馬県社会福祉施設 + Safe協議会（以下「協議会」といいます。）は、12月15日に社会福祉施設における「高齢労働者の災害防止」について意見交換等を行いました。

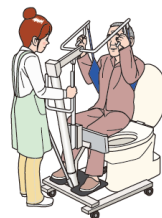
主な内容は、次のとおりです。

- ①社会福祉施設における労働災害発生状況
- ②事例発表
- ③意見交換 等

取組み事例～構成員事業場の取組みから～

動作の反動、無理な動作災害防止など (腰痛対策など)

『腰痛予防』、
『スライディングボードの活用』、
『コーナー接触防止』、
『高齢労働者対策』など



○安全衛生取組事例（社会福祉施設 + s a f e協議会）をチェック○

お役立ちコーナー～行政の取組から～

①介護テクノロジー導入モデル（優良事例）

②転倒・腰痛予防！「いきいき健康体操」



具体的取り組みなどの相談窓口

○一般社団法人日本労働衛生コンサルタント会 群馬支部
(TEL: 090-5397-5410)



○群馬労働局労働基準部健康安全課（事務局）
(TEL: 027-896-4736)

